

## 5. 留学生と地域住民との交流の推進

- (事業名) 大豊町星神社(庵谷地区) 秋季大祭  
(実施時期) 平成 27 年 11 月 1 日 (日) (場所: 高知県大豊町庵谷星神社)  
(事業の概要) 神事(玉串奉てんなど)  
昼食(大豊町主催)  
御神輿行列(星神社から山の上の広場「御旅所」まで、約 1 キロの山道を往復)  
参加者 留学生 20 名  
引率者 2 名

高知地域留学生交流推進会議の地域交流事業の一環として、高知県長岡郡大豊町にある星神社の秋季大祭に高知大学及び高知工科大学の留学生 30 名と引率の教職員 2 名が参加しました。

朝 7 時 40 分にバスにて出発し、9 時神社に到着。まず、神社とお祭りについての説明を聞きました。また、事前の説明で鳥居から拝殿までの歩き方、清めの方法、神社での拝み方を習っていた留学生たちが、それを確認している姿も見られました。次に、御神輿を担ぐ男子学生決め、彼らの着替え、神様へのお供えと祝詞の神事のため、この男子学生たちは拝殿に入り、残りの留学生は、御神輿に同行する者の持つ弓、長刀などの神事に使用する道具の説明を地元の方から受け、その持ち手を決めました。初めての経験からなかなか学生たちも慣れない様子でした。

その後、10 時ごろから 1 キロにわたって大豊町の山間を地元の方々、御神輿とともに練り歩きました。途中一回の休憩では地元の方々との話に花が咲いていました。そして、定められた場所で御神輿をすえ、祝詞をあげる神事が終わり、その場でお供え物のお餅を分けていただき、持ち寄りのお菓子などで祝いの行事をいたしました。最後に、拝殿に戻り、神事は無事終了しました。15 時から交流会を開始。地元の山菜、茸、ちらし寿司、そして天然鮎などが振る舞われ、留学生たちは、慣れない料理に戸惑うかとも思いましたが、山菜などの郷土の味に舌鼓を打ち、美味しいとの感想で次々に食べていました。

留学生にとって初めての神社での神事の体験、また地元の方々との交流は、異国での貴重な体験になったようでした。地元の方々にも喜んでいただき、今後もこのような行事が続けられるようにと、地元の方々とともに確認し、終了しました。

